

# 国際人権法学会

## 第25回（2013年度）研究大会プログラム

日時 2013年11月23日（土）・24日（日）

会場 名古屋大学 東山キャンパス

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

第1日目 法学部・法学研究科 第3講義室

第2日目 同上

### 交通アクセス

- ・ 中部国際空港セントレア →（名鉄線 約30分）「金山」 →  
（地下鉄名城線 左回り 21分）「名古屋大学」
- ・ 新幹線「名古屋」 →（地下鉄東山線 藤が丘行き 15分）「本山」  
→（地下鉄名城線 右回り 2分）「名古屋大学」

大学へのアクセス、大学構内の詳細につきましては、別紙のアクセスガイド・キャンパスマップ又は下記をご参照下さい。

<http://www.nagoya-u.ac.jp/access-map/>

11月23日(土) 第1日目  
統一テーマ  
「グローバル・プロセスとしての国際人権法—  
国際裁判所と国内裁判所の『対話』を契機として—」

座長 滝澤 美佐子(桜美林大学)・山元 一(慶応義塾大学)

◇午前の部 10:00-12:00

企画趣旨説明 江島 晶子(明治大学・学会企画委員会主任)

- 1 国際人権保障をめぐる裁判官の対話—司法的ネットワークの現状と課題  
伊藤 洋一(東京大学)
- 2 成年被後見人の選挙権訴訟をめぐって  
杉浦 ひとみ(弁護士)
- 3 司法的ネットワークと立法的・政策的ネットワークの「対話」—障害者権利条約の国内実施に向けた障害者差別解消法の成立  
棟居 快行(国立国会図書館)

◇昼食 12:00-14:00

◇理事会 12:00-14:00(法学部・法学研究科 第一会議室)

◇午後の部 14:00-17:30

- 1 講演 Dialogue de juges: dialogue entre la cour internationale et la cour nationale en Europe (裁判官の対話—ヨーロッパにおける国際裁判所と国内裁判所の対話)

Jean-Paul Costa(国際人権研究所長・元ヨーロッパ人権裁判所長)

紹介と通訳: 建石 真公子(法政大学・学会国際交流委員会主任)

- 2 講演 グローバル社会の中の日本の最高裁判所とその課題

泉 徳治(弁護士・元最高裁判所判事)

パネル・ディスカッション「国際裁判官と国内裁判官の対話に対する国際法学・憲法学・比較法学からの interventions」

Jean-Paul Costa(国際人権研究所長・元ヨーロッパ人権裁判所長)

泉 徳治(弁護士・元最高裁判所判事)

岩沢 雄司(東京大学・自由権規約委員会委員、元委員長)

伊藤 洋一(東京大学)

棟居 快行(国立国会図書館)

◇総会 17:30-18:00

◇懇親会 18:30-20:30(レストラン 花の木 名古屋大学グリーンサロン)

## 11月24日（日）第2日目

◇午前の部 10:00-12:00

### 国際人権機関・国内人権機関報告

座長 望月 康恵（関西学院大学）・金子 匡良（神奈川大学）

- 1 日本の人権外交 山中 修（外務省総合外交政策局人権人道課長）
- 2 人権理事会諮問委員会の現状と課題 坂元 茂樹（同志社大学・前人権理事会諮問委員会委員）
- 3 社会権規約委員会第3回政府報告書審査の経緯と課題 芝池 俊輝（弁護士）・棟居 徳子（金沢大学）
- 4 オンブズマンの再編（オーストリア）-OPCAT（拷問等禁止条約選択議定書）発効を契機として 今村 哲也（明治大学法科大学院）

◇昼食 12:00-14:00

◇インタレストグループ報告 12:00-14:00

- 1「先住民族の権利」研究グループ（第一会議室A）
  - 2「外国人の出入国と在留」研究グループ（第一会議室B）
  - 3「国際刑事裁判所（ICC）」研究グループ（911教室）
  - 4「人権指標」研究グループ（905教室）
  - 5「多層的人権保障システム下での憲法の国際化／国際法の憲法化」研究グループ（第2会議室）
- ※会場は参加状況によって変更になることがあります。当日午前のアナウンスでご確認下さい。

◇午後の部 14:00-17:00

### 国際人権判例報告

座長 北村 泰三（中央大学）・鈴木 雅子（弁護士）

- 1 国際人権法と国家公務員の政治的自由—国家公務員法違反事件をもとに（社会保険庁職員国家公務員法違反被告事件・最高裁第2小法廷2012（平成24）年12月7日判決）  
枝川 充志（弁護士）  
コメント：戸田 五郎（京都産業大学）
- 2 受刑者選挙権訴訟について（大阪地裁2013（平成25）年2月6日判決・大阪高裁判決）  
大川 一夫（弁護士）  
コメント：河合 正雄（弘前大学）
- 3 死刑確定者と再審請求弁護人との接見妨害に関する判例（広島高裁2012（平成24）年1月27日判決）  
大植 伸（弁護士）  
コメント：三島 聡（大阪市立大学）

## 一般会員の皆様へ

- ・両日とも、開催校にて昼食を 1000 円で用意いたします。ご希望の方は、返信用葉書でご注文のうえ、学会会場受付で名札と引換えにお支払い下さい。なお、第 1 日目は土曜日ですので、学内外のレストラン等も御利用いただけます。
- ・懇親会は、第 1 日目 18 時 30 分からレストラン 花の木（名古屋大学グリーンサロン）にて開催されます（会費 5,000 円）。出欠を返信用葉書でお知らせ下さい。会費は学会会場受付で名札と引換えにお支払い下さい。
- ・2013 年度学会費（2013 年 10 月－2014 年 9 月）を同封の振込用紙でお支払いください。会費は、一般会員 8,000 円、院生会員 5,000 円、法人会員 30,000 円、名誉会員 4,000 円です。
- ・お送りした振込用紙に数字が記入されていない方は、2012 年度までお支払い済みですので、2013 年度をお支払いください。未納分がある方には、年次と金額を記入しておりますので該当額をお支払い下さい。学会へのご寄付にも振込用紙をご利用いただけましたら幸いです。
- ・大会出欠のご回答は、同封の返信用葉書で 10 月 31 日（木）必着でお願いいたします（厳守）。

## 理事・各種委員会委員の皆様へ

- ・23 日の理事会の昼食はお弁当を用意いたします。お弁当代 1000 円を会場で申し受けます。
- ・出欠を、返信用葉書の理事会・合同委員会欄にご記入ください。
- ・11 月 22 日（金）の各委員会の時間・会場は下記の通りです。
  - 15：00－17：00 企画（第一会議室 A）・編集（第一会議室 B）・HP（第 2 会議室）・国際交流（CALE フォーラム）各委員会
  - 17：00－19：00 合同委員会（第一会議室）

## 報告者の皆様へ

- ・報告レジュメ及び資料は、印刷及び開催校での参加者配布用袋詰め作業に間に合うように、11 月 5 日（火）必着で下記の事務局へ郵送又はメール（word ファイル）でお送り下さい。  
〔事務局宛先〕〒150-8366 東京都渋谷区渋谷 4-4-25 青山学院大学法学部 申 恵丰  
[shin@als.aoyama.ac.jp](mailto:shin@als.aoyama.ac.jp)
- ・この期日を過ぎる場合には、ご自身で 200 部印刷し、11 月 11 日（月）必着で開催校にお送り下さい。  
〔開催校宛先〕〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学法学部 小畑 郁

## 若手人権問題研究会・名古屋大学の関係者の皆様へ

- ・学会前日の 11 月 22 日（金）14：00－16：00 に、若手人権問題研究会と名古屋大学国際法研究会との共催による「国際人権法若手合同セミナー」が次の通り開催されます。
  - “Women’s Rights and Gender Mainstreaming at the United Nations” Sotheavy Nuth（名古屋大学）  
「安保理決議に基づく対テロリスト制裁措置と人権法規範の関係に関する一考察—アル・カーイダ及びタリバーンの事例を素材として」鈴木悠（東北大学）
  - また、同日 16：30 から、今期研究大会のために来日されるヨーロッパ人権裁判所元裁判所長のコスタ氏による、若手研究者向け特別講演（名古屋大学国際法研究会主催）が開催されます。
  - “The Law and Practice of the European Court of Human Rights: A Perspective from the Bench”（仮題）会場は、いずれも国際開発研究科 8 階・多目的オーディトリウムです。
- 若手人権問題研究会は、若手研究者・実務家の交流と研鑽のために本年発足した研究会です。詳細は HP (<https://sites.google.com/site/jinkenwakate/home>)、代表幹事（関東：根岸陽太 [yota.negishi@gmail.com](mailto:yota.negishi@gmail.com)、関西：菅原絵美 [e-sugawara@osipp.osaka-u.ac.jp](mailto:e-sugawara@osipp.osaka-u.ac.jp)）までお問い合わせ下さい。